



6月にじいろだより

2020年6月1日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

雨の季節がやってきました。屋外から、カエルの鳴き声が聞こえてくるのが楽しみです。引き続き、新型コロナウイルス感染予防のため、こまめな換気や手洗いなどに対応していきます。ご家庭でも、毎朝の検温や健康観察のご協力をお願い致します。



～支援センターの紹介～

今月も引き続き、4月に新築された支援センターの紹介をさせていただきます。

【 玄関 】

当センターは「虎岳幼稚園」に併設されていることが特徴です。幼稚園との並行通園や、未就園児は幼稚園での活動に参加することができます。スムーズな登所が行えるよう、入り口は2か所設けております。



上靴を靴箱へ片付けたり、外靴は揃えて並べたりしながら、玄関でのマナーを伝えています。

掲示板には、本日の療育内容を掲示しています。今年度からタブレットを取り入れ、お迎え時やモニタリングの際に、療育内容のお話に加えて、お子様の姿などを大きな画面の写真で見ただけできるようになりました。



外から

幼稚園から





【 トイレ 】



明るく、広いトイレになっています。
体の大きさに合わせて座れるように、腰掛便器のサイズを2種類にしました。台がなくても、自分で便座にすわることができます。
楽しくトイレトレーニングができるよう、天井は青空、周囲は海のイメージでデザインしました。



タオル掛けは、タオルが密集しすぎないように衛生面に配慮して、ひとつ置きに吊るしています。



編集後記

元々、花粉症だったのでマスクの着用には慣れていましたが、使い捨てマスクが手薄となり始めてから布マスクに変えました。手作りマスクの普及で色とりどりのマスクを付けた人が増えてくると、布マスクもいいなあとみんなのマスクの柄を見る楽しさも感じ始めました。しかし、この状況は一日も早く治まって欲しいものです。

児童発達支援管理責任者 村井 美恵

